

墨田区梅若橋コミュニティ会館の指定管理者の指定について

1 指定する施設

墨田区梅若橋コミュニティ会館 東京都墨田区堤通二丁目9番1号

2 指定の期間

平成28年4月1日から平成33年3月31日まで(5年間)

3 指定管理者の概要

名称 梅若橋あすのすみだ

所在地 東京都文京区大塚三丁目1番1号

代表者氏名 石井 昭(代表法人 株式会社図書館流通センター・代表取締役)

<構成法人>

- ・株式会社図書館流通センター
- ・株式会社小学館集英社プロダクション
- ・TRCファシリティーズ株式会社

(1)沿革(代表法人 株式会社図書館流通センター)

昭和54年 株式会社図書館流通センター 設立

(2)事業の実績

- ・株式会社図書館流通センター
図書館指定管理：千代田区立日比谷図書文化館 ほか
図書館業務委託：墨田区立ひきふね図書館 ほか
- ・株式会社小学館集英社プロダクション
児童館指定管理：フレンドリープラザ八広児童館 ほか
- ・TRCファシリティーズ株式会社
施設管理指定管理：杉並区立宮前図書館 ほか

4 選定経過及び選定理由

(1)募集等について

- ア 募集期間 平成27年6月22日から7月21日まで
イ 周知方法 区のお知らせ及び区のホームページに掲載
ウ 応募事業者数 2事業者

(2)選定事務

- ア 主管部検討部会で一次審査(書類審査)及び二次審査(プレゼンテーション)を実施し、評価基準に基づき、2事業者を指定管理者選定委員会に推薦した。
イ 平成27年8月17日開催の指定管理者選定委員会において、最も高い評価を受けた事業者を指定管理者(候補者)として選定した。

(3)選定理由

事業提案は、利用者サービスの向上に資する提案であるとともに、指定管理料の積極的な節減を図る内容となっており、利用者サービスの向上、効率的・効果的な施設の運営、事業計画の遂行能力の3項目の審査の合計点において、他の事業者を上回る得点であった。また、児童室事業や図書室事業などそれぞれの分野に長けた事業者による共同企業体を形成しており、異なる機能を有する複合施設を管理するにあたり、安定した管理が望めるため。

5 業務計画の要点

(1) 管理運営の方針

- ア 児童の健全育成、教養と文化の向上、地域住民のコミュニティの形成と発展を促すコミュニティ会館を目指す。
- イ 「であい」「交流」「教養」「文化」「育成」「健康」の6つのコンセプトに基づき施設全体を一体的に運営し、地域の皆様に喜ばれる施設運営を心がける。

(2) 主な提案

ア 利用者サービスの向上

児童室事業

- ・ 日曜日・祝日の開館（募集要項に基づく）
- ・ 開館時間の夜間延長（募集要項に基づく）
- ・ 親子向け事業、子育て相談、子育てサークルの育成
- ・ 小学生向け安全意識の向上イベント、キャラクターの開発
- ・ 仲間づくり支援、野外活動、遊び体験教室
- ・ 中高生向けボランティア活動支援
- ・ 子ども実行委員会によるイベントの運営

図書室事業

- ・ アドバイザーを活用したレファレンスの充実
- ・ 地域に根差した展示（北斎展示等）
- ・ 調べる学習勉強会、オリンピック関連展示

コミュニティ事業

- ・ コミュニティ推進に寄与する利用団体への支援（利用団体による講座開催、団体活動の相談担当者の配置）
- ・ 地域住民の交流の場をつくる講座や多世代交流事業の実施
- ・ 健康調理実習、うめわか夏祭り・文化祭の実施
- ・ 映画資料上映サービスを利用した映画作品の上映イベント

地域集会所

インターネットによる予約システムの導入

コミュニティサロン室の環境整備

地域情報の提供

イ 効率的・効果的な施設の運営

指定管理委託料 105,978千円

施設の維持管理や物品の調達は、区内企業を優先する。

区内人材の活用

ウ 事業計画の遂行能力

構成企業別経常利益（平成26年度）

- ・ (株)図書館流通センター 1,881,581千円（代表企業）
- ・ (株)小学館集英社プロダクション 216,788千円
- ・ T R C ファシリティーズ(株) 5,394千円

職員数

24名（児童室・コミュニティ事業11名、図書室13名）

館長候補（40歳代）高校教諭、県立青年の家所長の職歴をもつ。

研修制度

児童室専門研修、図書室専門研修

審 査 結 果

審査項目ごとの合計点による審査

9名の委員の採点の合計点によって審査を行った。

評価項目・細目及び配点	梅若橋あすのすみだ	B
1 利用者サービスの向上 (36点×9人=324点)		
(1)利用者にとって平等に利用できる環境が整えられているか (2)施設の設置目的を達成するための事業計画となっているか (a)児童室事業において、乳幼児・小学生・中学生・高校生等のさまざまな年齢層に合わせた事業提案となっているか (b)コミュニティ事業について、地域特性に配慮した事業提案がなされており、かつその内容が充実しているか。 (c)図書室事業について、事業提案の内容が充実しているか (3)利用者サービスの向上につながる独自の提案があり、実現が可能か (4)利用者の要望・意見等を聞くための手段と業務改善の取り組みがあるか	241点	190点
2 効率的・効果的な施設の運営 (32点×9人=288点)		
(1)施設の設置目的を踏まえた管理・運営方針となっているか (2)施設の維持管理経費を節減するための積極的な取り組みがあるか (3)提案額は、事業計画を実現するための適正な額となっているか (4)区民の雇用や区内企業の活用を図る取り組みが有るか (5)利用者の増加策や施設稼働率(利用率)向上への取り組みは効果的か (6)地域住民や保護者との交流・連携を促進する取り組みの内容は充実しているか	193点	182点
3 事業計画の遂行能力 (32点×9人=288点)		
(1)経営状況及び財政基盤は安定しているか (2)職員構成・職員数及び組織の管理・運営体制は適切か (3)管理責任者及び職員の資格や経験は適切であり、職員のスキルアップに向けた取り組みは十分か (4)個人情報保護の徹底及び積極的な情報公開を行う計画となっているか (5)災害その他緊急時の危機管理体制及び苦情処理体制は明確か (6)同種事業に関する本区または他の自治体での実績の有無	193点	178点
合計点 (100点×9人=900点)	627点	550点
順位	1位	2位